

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和3年 1月●日

協議会名: 姫路市地域公共交通会議陸運分科会

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
姫路市	<p>【坊勢地域】 運行系統名:坊勢循環 坊勢島内の「サービスセンター前～西ノ浦～サービスセンター前」を巡回運行 ミニバンサイズ車両1台で運行</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●前年度に要望があった新設道路への乗入れについて、アンケート調査を基に、ダイヤ改正の検討を行った。 ●作成したダイヤ改正案について、運転員や運行管理者と意見交換を通じた改善点を整理し、修正を加えた。 ●各世帯への時刻表チラシ配布及び姫路市所管キャラクターによる周知を行った。 ●来訪者への情報発信のため、ジョルダン、駅すばあと、ナビタイムへの情報提供を行っている。 	A 計画どおり事業が適切に実施できた。	A 目標25人/日に対し、実績44.8人/日であった。	<ul style="list-style-type: none"> ●地域・利用者の意見に今後も柔軟に対応し、持続性の高い運行見直しを図る。 ●令和2年10月に午前の一部時間帯について左回りの運行を加えたダイヤ改正を実施し、利用改善に取り組んでいる。 ●ダイヤ改正に伴う課題や定期船接続等の影響を検証し、必要に応じてダイヤの再調整等を図る。
姫路市	<p>【家島地域】 運行系統名:真浦線1、真浦線2、宮線 家島島内の真浦地区を中心に真浦線(真浦線1は老人福祉センターを経由しない便、真浦線2は老人福祉センターを経由する便)、宮地区を中心に宮線を運行。 真浦線及び宮線それぞれをミニバンサイズ車両各1台で運行</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●前年度に要望があった老人福祉センターへの午前中の運行について、アンケート調査を基に、ダイヤ改正を検討した。 ●作成したダイヤ改正案について、運転員や運行管理者と意見交換を通じた改善点を整理し、修正を加えた。 ●各世帯に時刻表チラシを配布して周知を行った。 ●来訪者への情報発信のため、ジョルダン、駅すばあと、ナビタイムへの情報提供を行っている。 	A 計画どおり事業が適切に実施できた。	B 目標50人/日に対し、実績37.8人/日であった。 (原因) ●島内の急激な人口減少(島外への転出も含む)、よく利用されていた高齢者の死亡等が主な原因 ●3～5月において、コロナ禍による利用者減も影響(日平均乗車人員の前年度比 最大33%減)	<ul style="list-style-type: none"> ●地域・利用者の意見に今後も柔軟に対応し、持続性の高い運行見直しを図る。 ●目標達成に向け、MMの実施、運行見直し等の新たな利用者の掘り起しなどを通じ、利用改善に取り組んでいく。